

■ ■ 共同研究・受託研究に関するアンケート調査結果 ■ ■

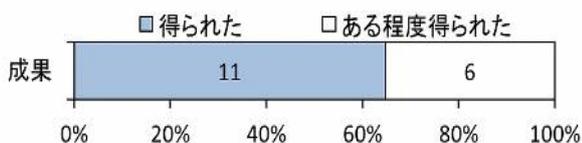
令和2年度に共同研究及び受託研究(16社, 17テーマ)を実施した企業等を対象にアンケートを実施し、満足度を調査しました。その結果、全16社から回答があり、その中で貴重なご意見・ご要望もいただきました。調査内容及び調査結果は以下のとおりです。

《調査内容》

調査目的	中期業務計画(平成29~33年度)に基づき、共同研究及び受託研究利用企業の満足度等を調査し業務改善に役立てる。
調査対象	17テーマ(16社)
調査期間	令和3年5月11日~5月24日
調査方法	調査票を郵送
調査票	選択式及び記述式, 8項目

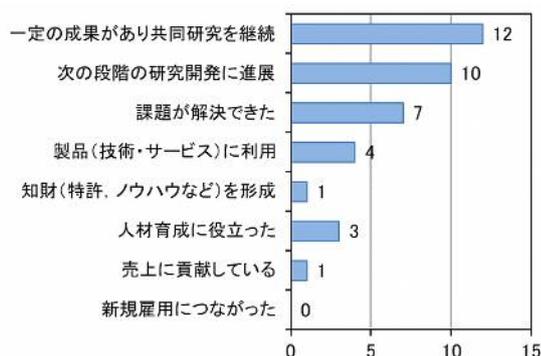
《調査結果》

Q1. 期待した成果が得られましたか



共同研究及び受託研究を利用したすべての企業が「得られた」、「ある程度得られた」との回答でした。

Q2. どのような成果がありましたか(複数回答)



成果として、課題解決、知財形成、製品に利用というものが複数ありました。

Q3. センターの対応について



「非常に満足」、「満足」との回答がほとんどでしたが、「やや不満」との回答が1社ありました。この内容としては、「担当研究員が業務多忙により、対応が遅れている」というものでした。所内職員の協力体制を見直したいと思います。

Q4. 今後も実施したいと思いますか



半数以上の企業が、今後も「積極的に実施したい」との回答でした。

そのほか、「測定技術や開発アドバイス、補助金申請書及びプレゼン等についても、幅広くサポートいただき大変勉強になった」、「職員の皆様が協力的で課題に対して専門的な知見から親身になってアドバイスくださりとても助かっています」等のコメントをいただきました。これらの意見を参考に、利用企業の利便性の向上を図るとともに、今後も利用満足度100%を目指し、業務改善に努めてまいります。

当センターでは、今年度も共同研究及び受託研究を行っています。研究の実施にご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

最後にアンケート調査にご協力いただきました企業の皆様に感謝いたします。